

様式第十三（第五十八条第四項関係）

要措置区域台帳（区域指定解除により消除）

八王子市

整理番号	整-23-2	指定年月日・指定番号	平成23年7月20日・要-2	所在地	八王子市東浅川町550番1、7、8、16の各一部
調製・訂正年月日	平成23年7月20日 調製、平成24年9月21日 訂正、平成25年1月9日 訂正（指定解除）				
要措置区域の概況	工場跡地			面積	△1 = 900m ² △2 = 400m ²
地下水汚染の有無（土壤溶出量基準不適合の場合）			有・無		
法第14条第3項の規定に基づき指定された要措置区域にあっては、その旨			—		
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された要措置区域にあっては、その旨及び当該省略の理由			—		
要措置区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目	指定調査機関の名称
	平成23年7月5日	トリクロロエチレン		含有量基準・溶出量基準	株式会社竹中工務店
	平成23年7月5日	テトラクロロエチレン		含有量基準・溶出量基準	株式会社竹中工務店
	平成23年7月5日	ふっ素及びその化合物		含有量基準・溶出量基準	株式会社竹中工務店
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準	
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準	
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	汚染土壤の処理方法
	平成24年4月16日	平成24年8月20日	掘削除去及び埋戻し	ラピスセミコンダクタ㈱	△1 有・無 清化及び分別
	平成24年4月16日	平成24年12月18日	掘削除去及び埋戻し	ラピスセミコンダクタ㈱	△2 有・無 清化及び分別
					有・無
					有・無

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 「要措置区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

△1：平成24年9月21日訂正

△2：平成25年1月9日訂正（指定解除）

1.2 調査対象地

調査場所：東京都八王子市東浅川町 550-1

図 1.2-1 に対象地位置を、図 1.2-2 に今回調査範囲位置を示す。

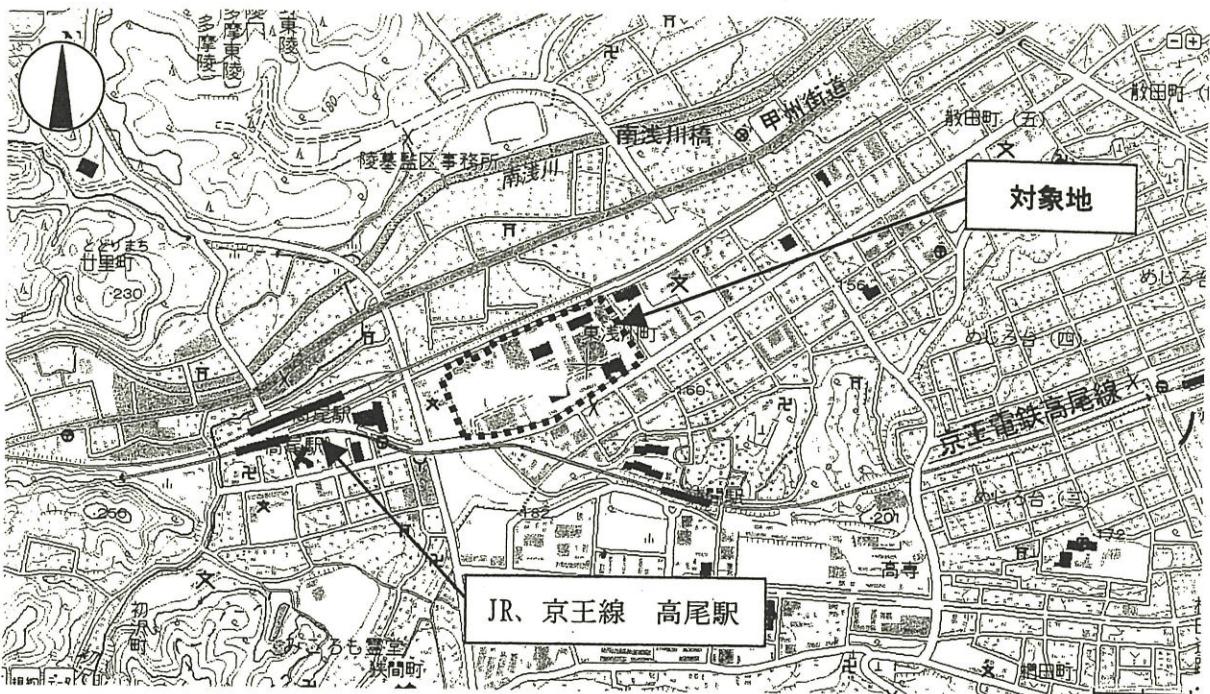
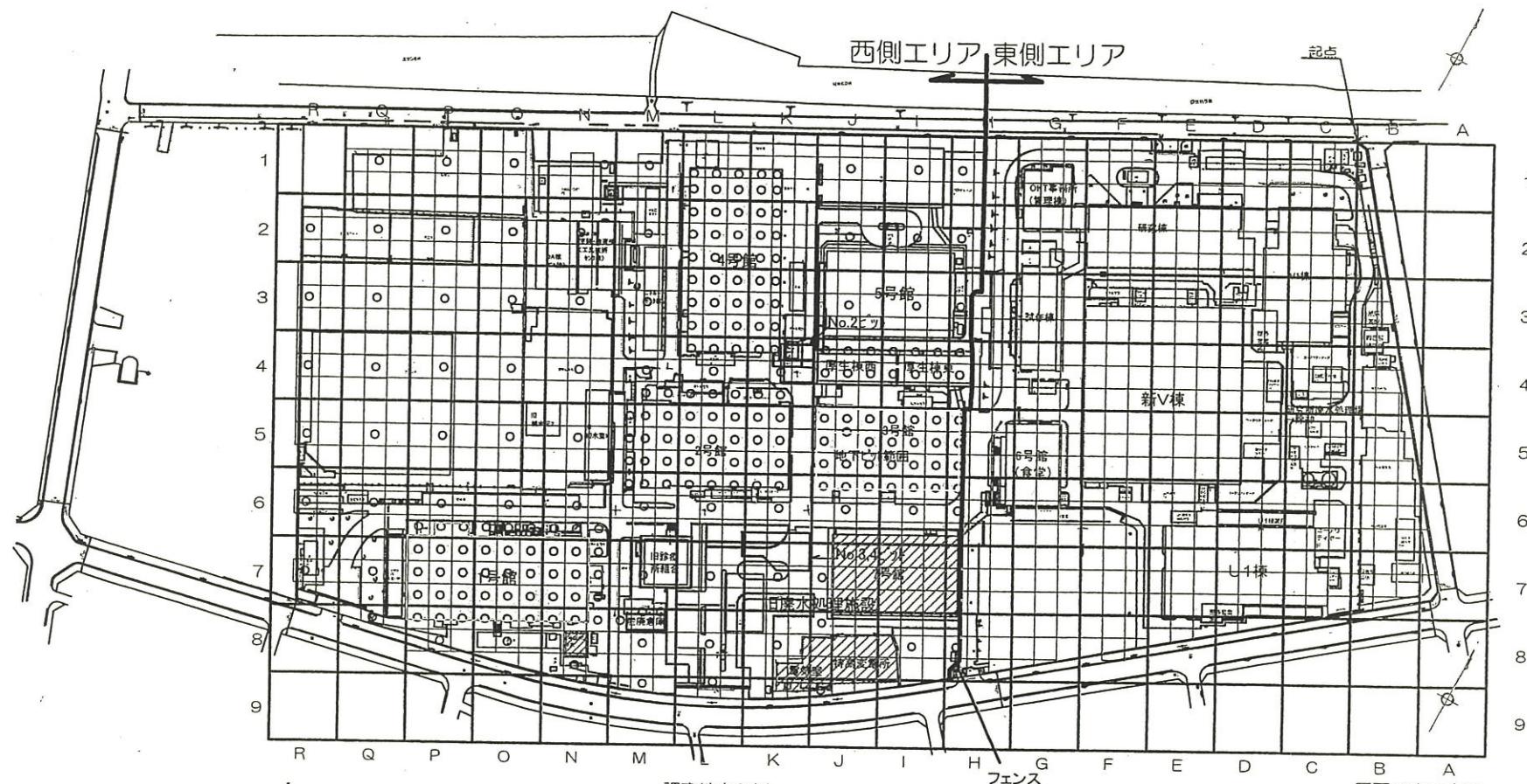


図 1.2-1 対象地位置図

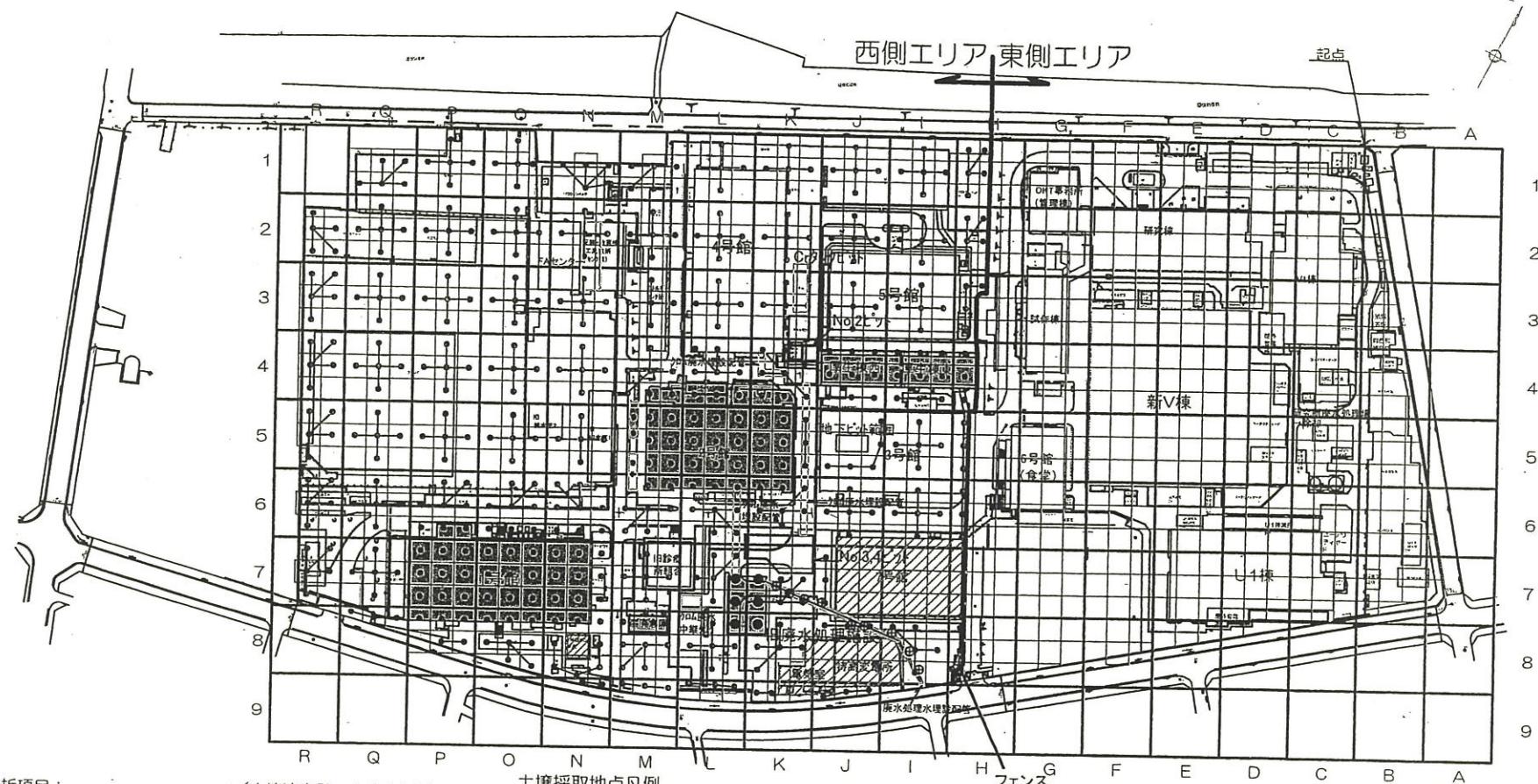


図 1.2-2 調査範囲位置図

土壤ガス調査地点平面図



表層土壤調查地点平面圖



分析項目：

1. (土壤溶出量・土壤含有量)

土壤採取地点凡例

B A 区画の表示方法

：汚染のおそれが比較的多いと認められる土地

：西側エリアにおいて残置する建屋等

● 個別試料採取地点 (地表面~50cm)

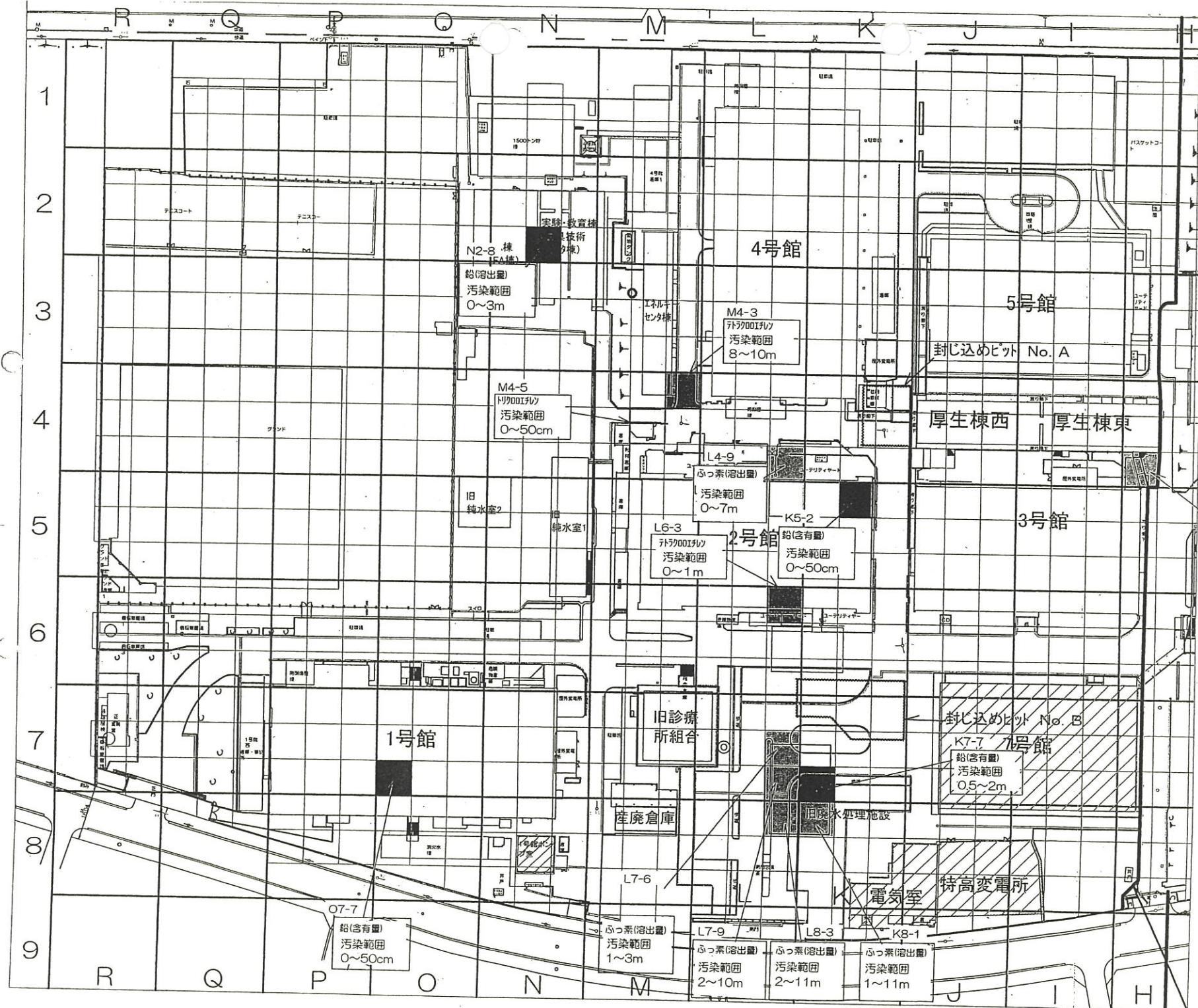
複數地點均等混合試料採取地點

● 個別試料採取地点（旧廃水処理施設部）
(ボーリングによる試料採取（地表面～3.0m）

⊕ 個別試料採取地点（旧廃水処理施設の処理水排水配管）
(ボーリングによる試料採取 (地表面-2.2~2.7m)

	M
1	2
4	5
7	8

着色した区画は
M2-8と表す



基準不適合とみなされる単位区画位置図
(第一種、第二種特定有害物質)
(詳細調査完了時)

凡 例

- : 土壌溶出量不適合
(トリクロロエチレン)
 - : 土壌溶出量不適合
(テトラクロロエチレン)
 - : 土壌溶出量不適合 (ふっ素)
 - : 土壌溶出量不適合 (鉛)
 - : 土壌含有量不適合 (鉛)

H4-7

区画の表示方法

	M	
2	1 2 3	□ : 30m格子
	4 5 6	□ : 10m格子
	7 8 9	

着色した区画は
M2-8と表す